

AI・ロボットによる第4次産業革命とトヨタの挑戦

～医療・介護、製造業革命、自動運転、ドローンビジネス最前線～

主催 (株)新社会システム総合研究所

日時 2015年6月19日(金) 14:00～16:30

会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 友泉西新橋ビル4F

受講料 32,400円(税込)

(税込) 同一団体より複数ご参加の場合、2人目以降 27,000円(税込)

講師・講演詳細

<1> AI、知能ロボット、第4次産業革命 【14:00～15:10】

ソニー総研 調査部 エキスパートフェロー 小林 圭一 氏

21世紀の新たな産業革命が今、世界を巻き起ころうとしている。先頭を走るドイツの「インダストリー4.0」、その後を走る米国の「インダストリアル・インターネット」、そして彼らを抑え撃つ日本の「産業革命」。その中核となる技術が、AI(人工知能)と次世代ロボットだ。

2006年における脳科学の導入によって劇的に進化した最新AIは、モノを見たり聞いたりする認識系の技術で人間に匹敵する性能を示しつつある。この技術を搭載した次世代ロボットを工場や流通の現場に投入することによって、製造業などの生産性を飛躍的に高めることが第4次産業革命のポイントだ。インターネットとの関連も含め、その全貌を分かり易く解説する(脚注)。

1. 第4次産業革命の全体像 ～インダストリー4.0、インダストリアル・インターネット、AI、次世代ロボット、これらを取り巻く社会環境、アマゾンやグーグルの最新動向…
2. 基盤技術: AIと知能ロボットの現状
3. 日本の自動車産業と産業革命
4. ドローン飛行 ～流通、警備、映画撮影、農薬散布、油田探査、製造業に波及するドローンの影響と規制等の行方
5. インダストリー4.0 ～第4次産業革命に対するドイツと日本の取組み
6. インダストリアル・インターネット ～欧州勢に対する、GEなど米国勢の取組み
7. 日本の産業界はどう対応すればいいのか? ～米欧が得意とするAIに、モノづくり日本はどう対応していけばいいのか?
8. 質疑応答/名刺交換

※<参加特典>:当日使用予定のプレゼン資料(PDF)を電子データでご提供します

※<脚注>:講演当日の内容は、取材結果と最新動向により異なる可能性があります

<2> トヨタのロボット戦略 【15:20～16:30】

トヨタ自動車(株) パートナーロボット部 部長 玉置 章文 氏

トヨタは、人と共存し生活を支援するパートナーロボットの早期実用化をめざしている。少子・高齢化が急速に進むなか、明るく活力ある社会の継続・QOL(クオリティ オブ ライフ)の向上に向け、新モビリティ・介護医療分野などでパートナーロボット技術の活躍できるシーンは多い。介護医療分野では、2種のリハビリ支援ロボットの臨床研究用モデルを昨年末より供給開始し実証活動を拡大している。また、生活支援ロボットHSR(2012年発表)や柔軟制御(2013年発表)など次世代ロボット技術の先行開発も着実に進めている。お客様の期待に応える実用化にむけ、現場でのニーズに密着したロボット開発を進める現状と今後の展望について述べる。

1. ロボット開発の歴史と拡大するサービスロボット開発
2. トヨタパートナーロボットの取組み状況
 - (1) 開発経緯
 - (2) 開発ビジョンと取組みスタイル(現地現物)
 - (3) パーソナルモビリティと介護医療系ロボットの実証拡大 生活支援ロボットなど次世代開発の状況
3. 実用化に向けた課題と今後の展望
4. お客様・仲間と創るロボット共生社会
5. 質疑応答/名刺交換

セミナー申込用紙

セミナー名: D150619(AI・ロボットによる第4次産業革命とトヨタの挑戦)

会社名 団体名			
部署・役職			
ふりがな		〒	
氏名	住所		
TEL	FAX		支払方法
E-mail			<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 当日現金
<small>※申込みに関する連絡に使用するため、E-mailアドレスまたはFAX番号をご記入下さい。</small>			
今後、弊社および主催者からのご案内が不要な方は <input type="checkbox"/> 郵送DM不要 <input type="checkbox"/> E-mail不要			
通信欄			
月 日			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238** までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項にご記入いただきFAXでお申込み下さい。折り返し、新社会システム総合研究所から受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ず新社会システム総合研究所(TEL: 03-5532-8850)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。